

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	13. 滞納処分事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	収税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	5年間計画額		
経常	単独	計画	0	0	765		基本施策6	施策7	行財政運営の適正化  税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	平成28年度	-
										平成29年度	-
										平成30年度	-
										平成31年度	-
						令和2年度				-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,320	
本年度当初査定額	7,320	7,320

財源内訳	諸収入						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						7,320	△7,320
本年度当初査定額	7,320						0	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 公売対象物件の鑑定を行います。 ・ 会場型およびインターネット公売を行います。 ・ 相続財産管理人の申し立てを行います。</p>	<p>(事業の目的) ・ 財源の確保を図るため、市税の収納率の向上を図ります。 ・ 税負担の公平を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・ 滞納税の圧縮を図ります。 ・ 税の公平性を確保し、市民の税制度への理解を高めます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 滞納者所有不動産については、市税に優先する金融機関等の抵当権が設定されていることが多く、早期の公売実施が事実上困難なケースが少なくない。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	7,320	7,320	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		21	05	01	01	01	00	滞納処分費	4,320	4,320	4,320	0
		21	05	04	01	50	18	返還金	3,000	3,000	3,000	0
差引一般財源								△7,320	0	△7,320	7,320	